文化財的価値が確認できる書類

＜記載例＞

１　未指定文化財の名称

　〇〇家住宅

２　相当する文化財の種別

　有形文化財（建造物）

３　所在地

　〇〇市〇〇町〇〇

４　員数

○棟（主屋○、蔵○、納屋○）

５　所有者（管理者）

　石川　太郎

６　概要

※建造物の場合、構造形式、時代、特色、希少性、学術的価値など

７　被災状況

令和６年能登半島地震において屋根（桟瓦葺）破損、外壁（漆喰）割れ、柱と礎石のずれ

８　文献等

　石川県教育委員会『石川県の近代和風建築-石川県近代和風建築総合調査報告書-』　2010

９　文化財が所在する市町の意見

　本件は未指定であるが、市指定文化財と同等の価値を認めるものであり、所有者も保存活用を希望しており、今後の指定等、保護措置を図るべき文化財である。

10 その他

　令和６年能登半島地震文化財ドクター事業で調査済み

作成者　〇〇市〇〇課　〇〇

電話番号　･･･－･･･－････

メールアドレス　･･･････････

〇〇大学〇〇教授の所見（別添）

写真・図面等（別添）